



# 迎春

49年開通めざし進むシーサイドライン工事 (立岩付近) 写真提供 水倉組



1978年1月10日  
第163号  
発行 新潟県巻町役場  
電話 代表 (0) 3131  
編集 商工観光課  
印刷所 北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口  
(昭和47年12月31日現在)  
総人口 27,537人  
男 13,425人 女 14,112人  
世帯数 6,281

今月の納税
保険税 4期
町民税 4期
納期限 1月31日

## 学校整備に着手の年

町長 江端 一郎



昭和四十八年の年頭に当たり、先づもって町民各位のご賛助を頂き、この年も良き年でありますよう祈念いたしました。本年は待望の学校整備に手を着ける年となりますが、学校の整備と申しますと、非常に金のかかる困難な仕事であります。同時に相当長期に亘ることとなり、この間他の事業にも若干の犠牲せが及ぶであろうことも考えられます。しかしながら、教育は総ての大本であり、学校は未来を導く子供達の研修の場でもありますので、

時代を越えた施設や設備を整えてやることは親としての務めであり、特に用地を確保していただくなければならぬ。地権者皆様方には、重々ご迷惑と思いきや、何分のご協力をたまりますよう紙上から、篤とお願ひ申し上げます。道路の舗装や水防の整備は常々につきまして要望をいただいております。時には町長何をしてやるのかとお叱りをも頂戴いたしておりますが、町としてはご存じのとおり、都市排水事業を継続的にやっております。年度で七千万円程の巨費をつぎ込んでおられるような実情でございます。

したがって、土木関係は矢張り町政の重点として取り上げておる訳で、今年も出来る限り努力いたします。



新年おめでとうございませう。昨年は町政に対し一方ならぬご協力を賜りましたこと、心から厚くお礼申し上げます。

おかげをもちまして工場団地の造成、横山バイパス都市排水事業、北陸自動車道のインターチェンジ、巻小の分離統合による学校用地の問題と諸事業も順調に進められており、これにあわせて町民生活に直結したキメのこまかい施策、すなわち、住みよい環境づくりや、教育問題、社会福祉問

ですが、舗装となりまして何を云っても交通量との関係も考えなければなりませんので、所によりますが、我々も互いに目先だけを考えず、郷土を守るために土地の売却だけはやめていただきたく、私の方でも得策を見出さず、町ぐるみの微光開拓や新しい都市計画を考慮いたしたいと存じます。

一方、農業は依然として低迷状態にあると云い得ますが、巻町ではいち早く着手した開拓パイロット事業や運根栽培が着々と進みつつあります。今年も農業もそろそろ曙光の見い出せる年と願念いたします。

関係高専道路や上越新幹線が通らざる開通するとなりますと、東京との距離が短くなり、果ては都府県道の町も大きく様相が変わると思っております。その先ぶれでも申し申し上げますが、昨年あたりの土地ブームははなはだしいものがありました。お互いに目先だけを考えず、郷土を守るために土地の売却だけはやめていただきたく、私の方でも得策を見出さず、町ぐるみの微光開拓や新しい都市計画を考慮いたしたいと存じます。

**式 人 成 町 巻**

1月15日 午前11時から

巻小学校 体育館

県立新潟女子短大 浅妻 康二教授

と き ところ

記念講演

「栄養教室」を開設

受講者を募集中

た料理「講話」「食品公署」  
二月十五日 講習「洋風なべ料理」  
三月十五日 講習「魚を使った料理」  
講習内容は「食べもの」「調理のきもん」  
受講希望者は一月十五日までに学校給食センター内「栄養教室係」まで申し込んでください。人員に制限があります。



